

1) システムの名称 :

Medical stream(メディカルストリーム) 総合物流管理システム

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

9. 物品・物流系 (物流管理・発注管理システム、PDA、読取器他)、4. 薬剤系 (物品管理)

3) 特色 :

■ 広域な管理対象により理想的な物流管理体制を実現

- ☆医療材料、医薬品、再生滅菌品、一般消耗品など全ての物品を1システムで管理対象とすることが可能。
- ☆1パッケージで管理できますので、重要なコスト情報が一元化できます。
- ☆複数施設管理に対応、グループ間を1システムで集約管理することで理想的な一元管理体制実現。
- ☆[購入品、預託品、持込品など様々な物品の契約形態]にもマスタ設定だけで標準対応。
『適正な納入価格で、必要な物品だけを、必要な量だけ配置して、簡単に管理する』
その結果、
『購買総額減少、採用物品集約、在庫半減・期限切れ減少、管理効率向上』など様々な導入効果を算出できます。

■ 二次元バーコード採用により「優れた操作性」と「取得データの確実性」を実現

- ☆基本操作は[スキャンニング][簡単なマウス操作]だけ。簡単だからどなたでもミス無く毎日続けられます。
- ☆様々な情報を二次元バーコード内に収納 = [物品の部署貸借]もバーコードを読むだけ。
- ☆[二度読み防止][バーコードの汚れ・傷をカバー]によりデータの信頼性を確保(データ修正作業が激減)。

■ 詳細なコスト情報把握を実現

- ☆患者別・診療科別・術式処置別・部門別など様々な角度から消費情報を取得可能。

■ 生物由来品、高度管理医療機器などのトレーサビリティを実現

- ☆入荷時にGS-1のスキャンニング作業で[ロット情報][有効期限情報]を取得可能。
- ☆患者様へ使用されるまで、個別の物品についての追跡管理が可能です。

■ 最適なシステム連携の実現

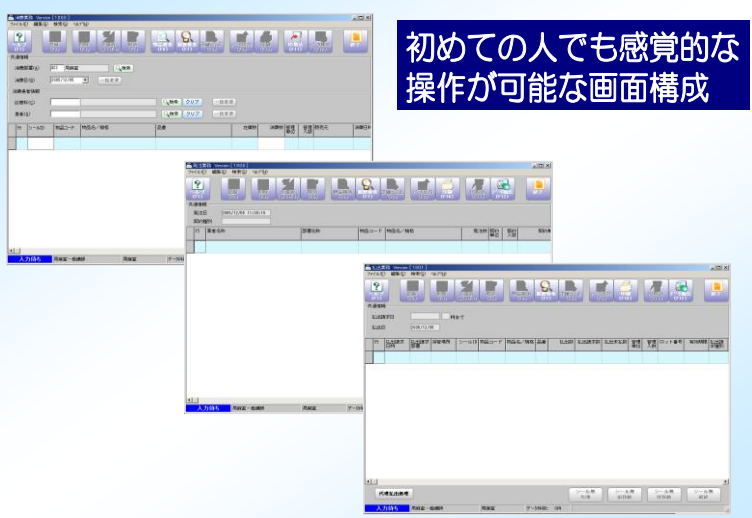
- ☆標準で数種類の複数コードを並行運用可能。物流管理システムに必要な複数システムとのデータ連携にも対応。
- ☆国立の大型施設を中心に豊富な導入実績と様々なベンダーとの接続実績から最適な連携方法をご提案します。

■ 様々な運用方式に対応

- ☆[中央倉庫運用] [複数倉庫運用] [定数物品管理] [非定数物品管理] [トレー交換運用] [カート交換運用] [在庫残数チェック運用] [全預託運用] [セット供給運用] など様々な運用形態に対応。
- ☆機能に合わせた運用に変えるのではなく、施設環境に合った効果的な運用フロー構築が可能。100病院導入ノウハウから、貴院に最適な運用を構築できます。

4) 画面/構成図を含めた分かりやすい説明 :

■ 画面イメージ



■ ラベルシールイメージ

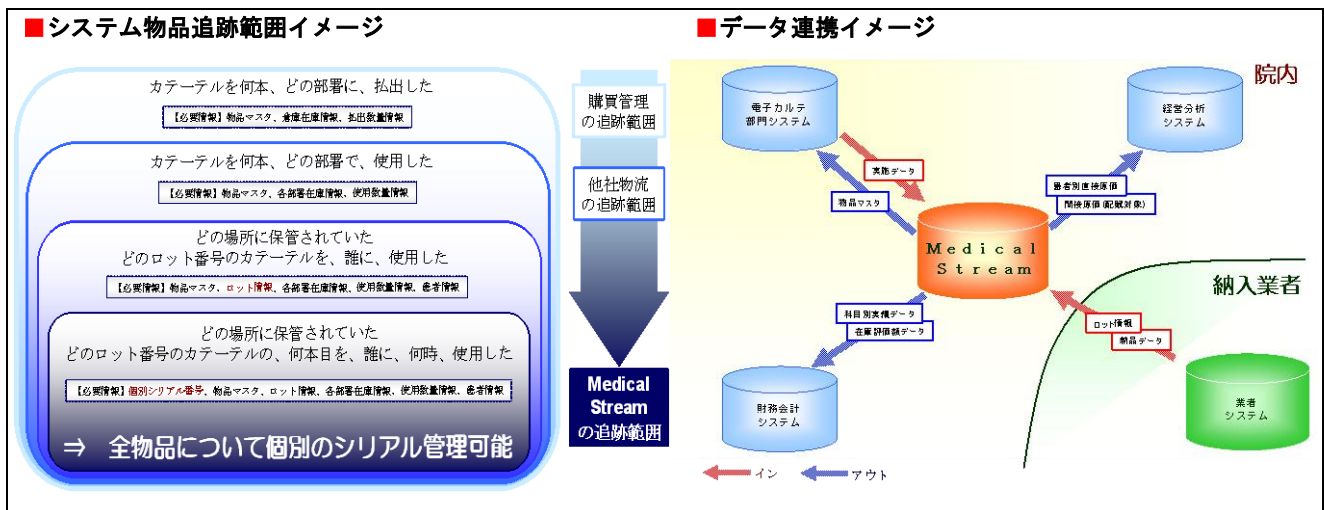
【保険請求可能物品】



【保険請求不可物品】



再剥離製のシールにより物品を傷めず、運用し易い!



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

- ☆ MEDIS-DC 標準医薬品マスタ (HOT コード)、JAN コード、レセプト電算コード ⇒ 標準対応
- ☆ 印字もしくは読み取り可能なバーコード：JAN, GS-1, QR CODE, PDF417, RSS ⇒ 標準対応
- ☆ 標準化未対応部分に対する追加対応可能。追加費用無し（対応時期については別途相談）

6) 動作環境（ソフトの場合）、ハードスペック（ハードの場合）：

- ◎サーバ構成（推奨）
 - オペレーティングシステム：Windows2008Server、Linux
 - データベース：Oracle、Cache
 - CPU：Xeon 3430 (2.4GHz) 以上、RAM：3GB 以上
- ◎クライアント構成（推奨）
 - オペレーティングシステム：Windows XP、Windows Vista、Windows 7
 - CPU：Core2Duo E7500 (2.93GHz) 以上、RAM：1GB 以上
 - Microsoft EXCLE2007 以上（必須基本ソフト）
- ◎スキャナー及び PDA
 - PDF417 又は QR コード、GS-1 が読取れるもの
- ◎プリンター
 - PDF417 又は QR コードが印字可能なもの
- ◎PDA 又はハンディターミナル
 - オペレーティングシステム：WindowsCE 対応

7) 稼動までに必要な作業・期間：

- パッケージ導入の場合
 - 最短 2～最長 12 ヶ月（管理対象物品数、院内部署数、データ連携範囲により変動いたします）
 - カスタマイズ期間は別途相談

8) 価格（桁数（日本円における桁数）、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い）：

- 7 桁より
 - ※月々支払可能（毎月支払い時は月額 5 桁台から可能）
 - ※価格はクライアント数、オプション機能、管理対象物品の範囲で変動
 - ※ハードウェア費用、カスタマイズ費用、導入支援作業費用（マスタ作成など）は別途お見積りいたします。

9) 保守の内容と費用：

- 年間保守：ソフトウェア価格の約 10% 目安
 - ※年間保守にはオペレーション問い合わせ、トラブル対応、データ復旧など含まれます。
 - ※その他分析資料作成、マスタ更新管理保守などに対応可（費用は内容に応じて別途相談）

10) 問い合わせ先（販売会社 担当者、URL、e-mail 等）および開発元（もし別途あれば）：

- ◎開発元・総発売元 株式会社サン・システム（<http://www.sunsystemcorp.com>）
- 940-0076 新潟県長岡市本町 2 丁目 4 番地 21 TEL:0258-39-0311 FAX:0258-39-0332
- 担当者：松本 康雅（まつもと やすまさ） e-mail：sunsales@sunsystemcorp.com